



# かかやく子ども

～自立と共生の礎を培い、今と未来を豊かで創造的に生きる子どもを育てる学校～

## 『つなぐ』を4月と5月の合言葉に！！

新しい年度、新しい学年になって早1か月が過ぎました。「おはようございます。」の明るく元気な挨拶から1日は始まり、休み時間には、キックベースボールやドッジボールをしたり、鬼ごっこや長なわとびをしたり、あるいは遊具で遊んだりしている子どもたちの姿を、たくさん見かけます。1年生も、朝の健康観察では、名前を呼ばれると「はい、元気です。」と大きな声で返すことができます。一人ひとりの子どもの姿をじっくりとみていると、新しい教室で新しい学級の仲間とともに、「前年度までの自分」をリセットし、良い意味での緊張感を持ちながら、学校生活をスタートさせているようにも感じます。



学校では、4月と5月を「先生と子どもをつなぐ」「子どもと子どもをつなぐ」大切な時期と位置付け、「つなぐ」を教職員の合言葉にしながら子どもたちと接しています。先生と子どもが学習のルールや生活のルールを確認したり、学年・学級の活動や班活動を通して子どもと子どもがつながったりしながら、学校生活を送っています。また、「学校と家庭を



つなぐ」視点も大切にしています。例えば、「学年だより」や「週予定」を配布したり、連絡帳でのやり取りをしたりと連携を図っていきます。過日行いました家庭訪問も、学校と家庭が4月・5月にできるだけ早くつながり、いつでも話せる関係を築きたいと考えています。【ご多用の中、家庭訪問の時間をつくっていただき、本当にありがとうございます。家庭訪問での貴重なご意見も、今後の本校教育活動推進に、生かしていきたいと考えています。】

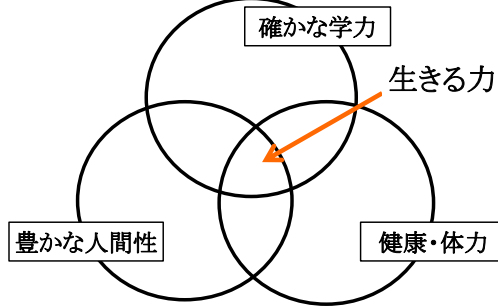
今後は、保護者の皆様方だけでなく、地域の皆様方のご支援とご協力をスクールガードやゲストティーチャー・サポーター等でも得ながら、「学校と地域をつなぐ」視点を考えたいと思います。

## 小学校「学習指導要領」でもとめられていること

小学校は、文部科学省が公示している「学習指導要領」を基準に、教育課程を編成しています。その中に書かれている理念とは、「たとえどんなに社会が変化しても、その社会の中で『生きる力』の育むこと」だということです。では『生きる力』は、どのように育まれるのでしょうか？

裏面に続く

【文部科学省】学習指導要領の理念  
『生きる力』を育む



【**確かな学力**】…**知育**

基礎・基本を確実に身につけ、自ら課題を見つけて出し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力

【**豊かな人間性**】…**徳育**

自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など

【**健康・体力**】…**体育**

たくましく生きるための健康や体力

『生きる力』とは、知育・徳育・体育のバランスのとれた力です。今回は、その一つ知育

【**確かな学力**】

について、国語科で学ぶ漢字の学習「基礎・基本を確実に身につけること」で考えてみたいと思います。テレビのバラエティーで、クイズの番組をみる場合があります。難しい問題に芸能人の方々が、解答していくすばらしさに脱帽してしまうのですが、時々漢字や筆順の間違いが気になってしまうこともあります。みなさんは、どうでしょうか。

先日、出張に行ったある会議で、会議の記録をとる担当になりました。出された意見等をひたすら用紙に書くのですが、パソコンで文書作成をしたり携帯電話を使ってメールを送信したりすることが日常なのか、すぐに漢字が思い出せず、何か所もひらがなで書かざるをえません。記録用紙の提出後は、なんだかはずかしく、頭を抱えていました。

【**小学校で学習する新出漢字数（小学校学習指導要領より）**】

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
各学年での新出漢字数	80字	160字	200字	200字	185字	181字
1年間で学校へ通う週を、約40週間と数えたら1週間平均何字の新出漢字【例…1年生では、80字÷40週間=2字】						
1週間あたりの新出漢字	2字	4字	5字	5字	4～5字	4～5字



1年生の1学期は、「ひらがな」や「カタカナ」の学習の読み書きからはじまり、新出漢字は少ないのですが、6年間で**合計1006字の漢字**を覚えることとなっています。昔から「読み・書き・そろばん（計算）」と、漢字を覚えることは重要な一つとして言われている通り、繰り返し練習し、確実に覚える学習習慣づくりは大切にしていかなければなりません。学校で学習したことを、家庭の学習（とりわけ自主学習）を含めて「**確かな学力**」が身につくよう指導し

ていきますので、ご家庭におきましても、繰り返し学習することの大切さを話し合ってください、学習習慣が身につくよう励ましの言葉をかけていただくと幸いです。**繰り返しの学習が、「確かな学力」につながる。このことが、子どもに『生きる力』を育てているということ**を理解したいです。

